

(全国統一安全就業スローガン)

「いつまでも 働く喜び 無事故から」

43
号

静岡県シ連だより



シルバー会員を講師に養成し、シニア向けスマホ講座を開催
袋井・森地域シルバー人材センター 会場:袋井市メロープラザ

目次

- 会長挨拶、連合会定時総会、陳情 2
- 役職員研修会、インボイス制度に係る実務担当者研修会 3
- 安全・適正就業推進委員会および巡回訪問の実施 4
- 女性委員会研修会、デジタルサポートー育成の取組 5
- 令和4年度「シルバー月間」の取組、
高齢者活躍人材確保育成事業の取組 6
- 地域のシルバーセンターだより(南伊豆市SC、藤枝市SC) 7
- 地域のシルバーセンターだより(袋井・森地域SC)、しづ~かでん伝体操 8

(公社)静岡県シルバー人材センター連合会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5番地の1(静岡県勤労者総合会館4階)
TEL<054>254-7240 FAX<054>205-4540 E-mail : shizuren@sjc.ne.jp
発行日 令和5年3月吉日 発行人／荻野多喜雄



会長挨拶



(公社)静岡県シルバー人材センター連合会
会長 荻野多喜雄

が続いております。

このような状況下におきましても、長期的には人口減少や少子高齢化が進展する中、人生百年時代を迎える誰もがいつになんでも活躍できる社会の実現はたいへん重要な課題であります。

令和4年6月の理事会にて会長を仰せつかりました荻野でござります。

日ごろは連合会の事業運営に格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナの感染拡大により、私たちの日常生活は大きく様変わりするとともに、我が国の社会経済に大きな影響が及んでおります。

シルバー事業における会員の減少や仕事の落ち込みなどにより、多くのセンターの事業運営に支障が生じたと承知しております。令和4年度に入りまして、契約金額において若干の回復の兆しがあるものの、会員数においては依然厳しく、口口ナ前には及ばない状況

取り分け、高齢者の希望や特性に応じた活躍の場を提供しつつ、その生きがいの充実や健康の保持増進を図り、ひいては地域社会の活性化や、医療費、介護費用の削減に貢献するシルバー事業には大きな期待が寄せられています。

本連合会としましては、今後とも各センターの皆様との連携を一層

深め、会員の安全確保を最優先としつつ、拡大の余地が大きい女性会員の確保や、新しい就業先の開拓などに積極的に取り組み、地域社会の期待に応えるべく努力を重ねてまいりますので、変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、会員の皆様のますますの御健勝と御活躍を祈念申し上げ、御挨拶といたします。

陳情

連合会定時総会



(任期満了の役員表彰)

令和4年6月22日（水）、連合会の第42回定時総会が静岡労政会館6階大ホールにて開催されました。令和3年度事業報告、決算・監査報告、役員の改正に続き、任期満了の役員（深田勝

3名）に、そのご功労を称えるため表彰状・感謝状が授与されました。受賞者を代表して、深田会長、瀧本副会長、小林監事よりご挨拶をいただきました。

- 3 税負担を緩和するための支援
2 シルバー事業推進のための総合的支援の継続
1 補助金と公共事業の発注の確保
- 静岡労働局長・静岡県経済産業部長・静岡県議会正副議長を訪問
令和4年10月14日（金）本連合会の正副会長が、シルバー人材センター事業への支援についての陳情を行いました。
- （陳情内容）



(左より杉山副会長、荻野会長、薮田議長、和田副議長)



(左:荻野新会長 右:深田前会長)

役職員研修会



(役職員研修会風景)



(伊藤容子 講師)

令和4年6月22日（水）、定期総会に引き続き、役職員研修会が静岡県労政会館6階大ホールにて開催されました。

「シルバー人材センターの活性化／眠れる女性の力を掘り起こす！会員拡大をめざして！」と題し、伊藤容子氏（前東シ協会長、全シ協シルボンヌ全国大会実行委員会委員）から、シルバー人材センターの強み、女性会員を増やすことの大切さ、SDGs～ジェンダー平等、シルボンヌ全国大会などについて、ご講演をいただきました。

会員減少に歯止めをかけるためには女性会員の確保は欠かすことのできない重要なテーマであり、新しいネットワーク、友達作り、元気のもと長い人生を心豊かに過ごすためには、女性の豊富な人材・力が不可欠であることを学びました。

※「シルボンヌ」とは「シルバー」と「ボンヌ」（フランス語で女性の「親切」「優れた」などの意味）を合わせた造語

インボイス制度に係る実務担当者研修会



(衣目成雄 講師)



(実務担当者研修会風景)

令和4年9月22日（木）、令和4年度インボイス制度に係る実務担当者研修会が静岡県労政会館6階大ホールにて開催されました。

令和5年10月から導入されるインボイス制度では、免税事業者であるセンター会員はインボイスを発行することができないことから、センターは仕入税額控除が出来なくなり、新たに預かり消費税分を納税する必要が生じますが、センターには新たな税負担への財源が無く、事業運営上大きな問題となっています。

この日の研修会では、「その場

で答えます、インボイスの疑問、みんなで解消しましよう！」と題し、衣目成雄氏（全シ協会計・経理検討委員会委員）から、インボイス制度に対する具体的な方策、インボイス制度の経理実務上の留意点などについて、詳しい説明をいただきました。

各センターにおいて今後決定しておかなければならぬ事項が明確になりました。

安全・適正就業推進研修会および巡回訪問の実施

(安全・適正就業推進委員会報告)

【令和4年度 巡回訪問】		
日程	訪問SC名	訪問現場・作業内容
11/8 (火)	長泉町	個人宅 剪定作業
	小山町	正月飾り製作 個人宅 剪定作業
11/9 (水)	西伊豆町	黄金崎公園 草刈作業
	松崎町	農村環境改善センター 芸術祭会場設営作業
10/18 (火)	静岡市	登呂遺跡北口付近 機械刈り除草、集草
10/27 (木)	磐田市	JR東海 磐田駅 駅構内の清掃作業

令和4年度 安全・適正就業推進研修会		
令和4年7月13日(水) 13:15~16:00	静岡労政会館 6階 ホール	
第1部 講演:「最近の交通事故発生状況と道路交通法の改正について」		
講師:日内地 昭広(ひないじ あきひろ)氏		
静岡県くらし交通安全課 主幹兼副班長		
第2部 事例発表と意見交換		
富士宮市シルバー人材センター 職員 佐野 和夫氏		
牧之原市シルバー人材センター 職員 加藤 正紀氏		
湖西市シルバー人材センター 職員 中村 文子氏、和久田 翔太氏		
南伊豆町シルバー人材センター 事務局長 山本 浩氏		

安全・適正就業推進委員会は、会員の安全就業を目的に、安全と法順守について情報提供や注意喚起などを行っています。

令和4年度は別表のとおり安全・適正就業推進研修会と巡回訪問が行われています。

(安全パトロール)を実施しました。

ですが、入院事故の6割は転倒が原因で、骨折など重症も多く、注意が必要です。

また、賠償事故では相変わらず

刈払中の飛び石事故が多発しています。

年度の統計調査によると、

県内では

197件
もの傷害

事故が発生しており、度数率(単位時間当たりの事故発生率)も、全国平均の14.93%に対して、本県は19.66と約5ポイントも高くなっています。事故の型で多いものは、1.蜂などに刺され、2.転倒、3.転落、4.動作の反動や無理な動作、5.切れこすれの順で

ばなりません。事故の型で多いものは、1.蜂などに刺され、2.転倒、3.転落、4.動作の反動や無理な動作、5.切れこすれの順で



転ばないで・飛ばさないで

昨年NHKで放送されたドラマ

「二橋桐子の犯罪日記」は松坂慶子・宇崎竜童・草刈正雄らが高齢者を演じ、老後を刑務所で過ごすことを夢見て犯罪に取り組むというコミカルなストーリーで話題になりました。ドラマの中で、ヒロインの老女役の松坂慶子さんがバイト先から急いで走り去る

シーンがあり、若い同僚から声を掛けられます。



「おばあちゃん、走つたら危ないよ。年寄りが

転ぶと命取りだよ。」

考えてみればシルバー会員の皆さんと松坂慶子さんは同年代。敏捷性や筋力低下で、ちょっととしたことで転倒しきがも重くなりがち。回復も時間が掛かります。まずは転ばないように、軽い足の運動、たんぱく質をしっかりと摂るなど日々から心掛けることが大切です。巻

ひとりひとりが作業に潜む危険について考え、体力維持、健康管理に気を付け、虹色に輝くシルバーライフを楽しんでください。

末に掲載した「しそーかでん伝体操」の情報も参考にしてください。

また賠償事故では、刈払作業中の飛び石事故が大きな課題です。まるで「飛び石は高級車に向かって飛ぶ。」という法則でもあるかのように、高額賠償事故が多発しています。

飛び石事故は損害賠償保険で賠償を行いますが、自動車保険とは異なり、保険会社が交渉に当たることができません。会員やセンター職員が被害者と交渉する事になる訳ですが、

実際の交渉では、「怖い思いをした。」と言う事例もあるようです。街をきれいにしようと頑張つても、たつた一つの飛び石で苦労が台無しです。

女性委員会研修会

(女性委員会研修会報告)

磐田市SC、湖西市SCの女性
「シルボンヌ全国大会2022
in 愛知」の参加報告では、クリスマス飾りの販売などを通じて女性会員の生き生きした活気ある様子が伝えられました。先進的に取り組んでいる富士市SC、

令和5年2月7日（火）、女性委員会研修会が静岡県男女共同参画センター「あわれあ」で開催されました。

女性委員会では、令和3年10月の発足以来、女性会員拡大や女性が働きやすい環境づくりに取り組んできましたが、どうすれば女性会員拡大につながるか、他のセンターがどのような活動をしているのかなどの情報交換の場がなかったことから、初めて発表形式の研修会を開催しました。

女性委員会では、令和3年10月の発足以来、女性会員拡大や女性が働きやすい環境づくりに取り組んできましたが、どうすれば女性会員拡大につながるか、他のセンターがどのような活動をしているのかなどの情報交換の場がなかったことから、初めて発表形式の研修会を開催しました。



(大塚幸子女性委員会委員)

部会・女性委員会の活動報告では、女性委員会の発足のプロセスや、委員会で出た意見を一つでも実現しようとする取組、レクリエーションや趣味を生かした活動などについて担当者の発表がありました。

今後も女性委員会では、各センターがより効率的に成果があげられるように、他の委員会とも情報を共有し活発に活動していきたいと考えています。



(女性委員会研修会風景)

「デジタルサポーター育成の取組」

(就業開拓委員会報告)

現在「だれ一人取り残さないデジタル化」を目指し公共団体（国・県・市町）や企業・各種団体が様々な形で国民のデジタル化を推進していますが、その中でとりわけ高齢者・障害者等への促進が重要となっています。

そこで県シ連では、静岡県が推進している「ふじのくにデジタルサポーター育成事業」を活用し、スキルのある会員をデジタルサポーターとして育成することにより、各センター会員のスマートフォン等の活用スキルの向上を図り、シルバー事業の新たな展開を目指しています。

具体的には、県下3会場でデジタルサポーター育成研修会を開催し、参加した12センター54名の会員がサポーターとして認定されました。

このデジタルサポーターが、他の会員や一般の高齢者にスマートの使い方等を広めていき、さらには行政や企業からの依頼に応え、スマート講師として就業する」とが期待されます。



(デジタルサポーター育成研修会風景)



(デジタルサポーター認定証)

令和4年度「シルバー月間」等の取組

(普及啓発委員会報告)



新型コロナ渦の中、シルバーの日（10月15日）を中心に、県下各シルバー人材センターでは、地域イベントと連携したキャンペーンや各種ボランティア活動等が集中的に展開されました。キャンペーンでは、センターの役職員や会員が、チラシや啓発品（熱救急シート・冷えピタうちわ型ケース付）を配布し、シルバー事業の周知、新規会員の募集をPRしました。

また、この日にはテレビCM、新聞広告を活用した周知広報を行いました。



(富士宮市SC「緑化祭花木市」での取組)



(啓発品)表面

高齢者活躍人材確保育成事業の取組

(高齢者活躍人材確保育成事業)

技能講習・就業体験の実施状況（令和4年12月末時点）

講習・セミナー名	東部	中部	西部	計
① 植木の剪定	2	2	2	6
② 刈払機安全教育	1	0	2	3
③ 家事援助、介護	2	0	1	3
④ 清掃スタッフ、マンションスタッフ	1	2	1	4
⑤ 育児、子育て	1	0	0	1
⑥ 事務系補助スタッフ	0	0	1	1
⑦ パソコン、スマホ	1	1	0	2
⑧ 就業体験	4	3	0	7
合 计	12	8	7	27

県シ連では、静岡労働局より委託を受け高齢者等の就業意欲を喚起・促進させるための技能講習・就業体験を実施しています。この講習は、センターでの就業を希望している高齢者や、これまで経験のない職種や業務での就業を新たに希望する現会員が、一定の知識と就業現場の状況を実感し、センターでの就業に関心を高めてもらうことを目的としています。表①～⑧の技能講習・就業体験で106名の方がシルバー会員に入会していました。



(植木の剪定)



(刈払機安全教育)



(パソコン講座)



地域のシルバーセンターだより

静岡県内各地からユニークな活動をしているセンターをご紹介します。



「自作の腰ベルト装着型飛散防止ネットで飛び石事故が激減」

南伊豆町シルバー人材センターでは、町道や遊歩道等の草刈り業務を受注しており、会員35人が年間述べ30日程度就業していますが、草刈り機の飛び石による事故防止が課題となっていました。

これまで、設置型飛散防止ネットを使用していましたが、曲がりくねった見通しの悪い道沿いの草刈りが多く、その都度ネットを移動する」とが面倒なため、ついついネットの設置を怠るケースが散見され、物損事故につながることがありました。

そこで、令和2年度から一部の会員のアイデアによる腰ベルト装着型飛散防止ネットを当センターが自作したところ、その手軽さからすぐに広まり、今ではほとんどの会員がこのネットを活用しています。



(腰ベルト装着型飛散防止ネットを使用した作業)

件であつたといふ、「このネットの導入後はわずか1件と減少しました。また、ネットの制作費は、材料費込みで約7千円ととてもリーズナブルであり、費用対効果は高いものがあります。

実際にこれを使っている会員からは、「このネットは軽くて使いやすいが人により長さが短い」などの意見も寄せられ、会員の経験から多くの提案がなされています。

ちょっとしたアイデアが懸案であった事故防止の成果につながるとともに、会員の安全就業への意識が高まりました。



「LINE公式アカウントを開設し、会員に迅速な情報提供」



(スマホで見たHP)



(LINEメニュー画面等)

会員の多くが所有する携帯電話。通信システム「3G」のサービス終了が決まり、斐伊チヤーフォン（いわゆる「ガラケー」）からスマートフォン（スマホ）へと変更する会員が増えています。この流れを捉え、藤枝市シルバー人材センターでは、会員への就業情報の提供などをよりタイムリーに行うため、LINE公式アカウントを開設し、昨年から運用を始めました。現在の登録会員は200人超。全会員の4分の1を超えると見込まれます。

当センターでは、LINEの画面の下側に、専用のコーナー（リッチメニュー）を設けています。今後、ますますスマホを所有する会員が増えると見込まれることから、当該LINE公式アカウントへの登録を推奨することにより、迅速な情報提供を進めていきたいと考えています。

就業情報だけでなく、『事務局だより』や安全安心情報なども登録会員に配信しています。

提供は、窓口への掲示や紙ベースでの配布、ホームページへの掲載など、積極的に行つてきましたが、さらに今回の取組で、週に一度、事務局から会員にメッセージを添えて、迅速で、きめ細かな情報提供ができるようになり、登録会員からはたいへん好評です。

今後、ますますスマホを所持する会員が増えると見込まれることから、当該LINE公式アカウントへの登録を推奨することにより、迅速な情報提供を進めていきたいと考えています。

袋井・森地域
SC

「シルバー会員を講師に養成し、 シニア向けスマートフォン講座を開催」



(スマートフォン講座風景)

講した方が講師やスタッフとなつて一般的なシニアを対象とした「シニア向けスマートフォン講座」を開催しました。

袋井・森地域シルバー人材センターでは、「身近な場所で身近な人からスマートフォンの利用方法を学ぶ環境づくり」をテーマに、シニア世代を中心としたデジタル活用を推進するため、スマートフォン講座を中心とする「スマートフォン講座」を組んでいます。

このスマートフォン講座は、当センターと袋井市・森町の行政、NTTドコモ、NTTコミュニケーションズの民間企業の三者が結んだ「パートナーシップ協定」に基づく事業です。まず、スマートフォン講座の講師兼スタッフを育成するための「講師兼スタッフ養成講座」を開催し、次に、この講座を受

では、スマートフォンの基本操作、メール・アプリ、SNS、マイナポータル・マイナポイント申請、ワクチン接種証明、防災アプリ、セキュリティなど、基本的な操作の習得に加え、安全に安心してスマートフォンを楽しむことができるよう内容を充実させ、スマートフォンへの興味と実用性を高めました。

「シニア向けスマートフォン講座」には100名を超える方が応募をいただき、当初予定していた3会場48名に加え、新たに2会場32名を追加し、12名のスマートフォン講師は、準備に大忙しの毎日となっています。

当センターでは、関係機関と今回の成果を検証し、次年度も「講師兼スタッフ養成講座」と「シニア向けスマートフォン講座」を継続して開催する予定です。



(スマートフォン講座修了)

スマートフォンの機能は日々アップデートされますが、一度学んだだけではなかなか覚えきれません。また、講座で得た知識を他の方に教えることにより、初めて身につきます。センターがこうした機会を提供することで、「シニア向けスマートフォン講座」の受講者の中から、次の「講師兼スタッフ」を育て、継続した指導環境を整えることが大事なことと考えています。国が提唱する「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」の一翼を担い、地域社会におけるデジタル化の推進に貢献するとともに、当センターのデジタル化にも取り組んでまいります。

新型コロナ感染拡大防止から、在宅での時間が長くなりがちな会員の皆様に健康を維持し、ケガの防止を図りつつ安全に就業してもらうため、自宅でできる簡単な体操をご紹介します。

しづ～か でん伝体操



しづ～かでん伝体操とは

静岡市公式ホームページになります。
右のQRコードを読み取りください。



しづ～かでん伝体操【椅子使用編】

静岡市公式YouTube動画になります。
右のQRコードを読み取りください。

